



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月30日

上場会社名 株式会社 小糸製作所
コード番号 7276

上場取引所 東
URL <https://www.koito.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三原 弘志

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 小長谷 秀治

TEL (03) 3443-7111

四半期報告書提出予定日 2020年2月3日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期 第3四半期	604,401	△ 0.6	61,887	△ 14.7	63,856	△ 15.7	43,593	△ 14.5
2019年3月期 第3四半期	607,820	△ 5.1	72,588	△ 2.4	75,751	△ 4.0	51,006	7.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 47,686百万円 (△3.3%) 2019年3月期第3四半期 49,296百万円 (△24.7%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期 第3四半期	271	22	271	13
2019年3月期 第3四半期	317	34	317	24

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年3月期 第3四半期	744,847		520,381		65.2		3,022 90	
2019年3月期	738,175		503,564		62.5		2,870 24	

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 485,883百万円 2019年3月期 461,336百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	40 00	-	52 00	92 00
2020年3月期	-	52 00	-	-	-
2020年3月期 (予想)	-	-	-	-	-

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	808,000	△ 2.2	84,000	△ 17.3	87,000	△ 17.5	59,000	△ 19.1	367	07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年3月期3Q	160,789,436株	2019年3月期	160,789,436株
2020年3月期3Q	55,361株	2019年3月期	58,220株
2020年3月期3Q	160,732,966株	2019年3月期3Q	160,731,269株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

(参考) 2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	360,000 △ 1.1	28,000 △ 27.0	49,000 △ 13.5	38,000 △ 13.9	236 42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済情勢は、2019年10月の消費税増税による消費の反動減が見られたものの、公共投資等の公的需要の増もあり、緩やかな回復基調で推移いたしました。世界においては、米中貿易摩擦などに伴う中国の景気減速に加え、欧州の政治的な混乱、地政学的リスク等もあり、総じて世界の経済成長は鈍化いたしました。

自動車産業におきましては、国内は、登録車は堅調に推移しましたが、軽自動車販売や輸出が若干減少したことにより、生産台数は前年同期比ほぼ横這いとなりました。海外では、北米・欧州・中国及びASEAN・インドなどの減産により、世界の自動車生産台数は前年同期に比べ減少いたしました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間における売上高は、主力の自動車照明関連事業において新規受注の拡大や自動車ランプのLED化進展等により、前年同期比ほぼ横這いの6,044億円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

〔日本〕

自動車生産台数が横這いとなるなか、新規受注の拡大や自動車ランプのLED化進展により、売上高は前年同期比2.0%増の2,822億円となりました。

〔北米〕

自動車生産台数の減少に加え、為替換算の影響等により、売上高は前年同期比6.7%減の1,387億円となりました。

〔中国〕

自動車生産台数は大幅に減少しましたが、新規受注の拡大や自動車ランプのLED化が進展し、売上高は前年同期比2.3%増の750億円となりました。

〔アジア〕

自動車生産台数の大幅な減少に加え、受注車種の新車効果一巡等により、売上高は前年同期比1.9%減の775億円となりました。

〔欧州〕

自動車生産台数の減少に加え、受注車種の新車効果の一巡や生産終了等もあり、売上高は前年同期比6.0%減の268億円となりました。

〔その他〕

2018年5月よりブラジル子会社にて生産を開始、売上高は39億円となりました。

利益につきましては、国内外における改善合理化を推進したものの、研究開発の強化や新規受注対応の設備投資に伴う償却費負担の増等により、営業利益は前年同期比14.7%減の618億円、経常利益は前年同期比15.7%減の638億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比14.5%減の435億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

ー1. 資産、負債、純資産に関する分析

当第3四半期末の資産の残高は、現金及び預金や売上債権が減少する一方、国内・海外の設備投資により有形固定資産が増加したこと等により、前期末に比べ66億円増加の7,448億円となりました。

負債の残高は、仕入債務や借入金が増加したこと等もあり、前期末に比べ101億円減少の2,244億円となりました。

純資産の残高は、K Iホールディングス株式会社の完全子会社化により非支配株主持分が減少するなか、利益剰余金が増加したこと等から、前期末に比べ168億円増加の5,203億円となりました。

ー2. キャッシュ・フローに関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益633億円、減価償却費255億円を主体に821億円となり、法人税等を支払った結果、658億円の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資422億円等を実施した結果、297億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金等の支払い184億円等を実施した結果、321億円の支出となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ31億円増加の1,011億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の業績予想につきましては、売上高は、新規受注の拡大や自動車ランプのLED化進展が見込まれる一方で、世界自動車生産台数の減少や為替換算の影響等により、前期比減収の予想であります。

利益につきましては、減収に加え、研究開発の強化、新規受注対応の設備投資に伴う償却費負担の増等により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の各利益において前期比減益の見通しであります。

なお、2019年10月28日の第2四半期決算短信にて公表いたしました2020年3月期通期の業績予想（連結・個別）は修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	287,803	275,329
受取手形及び売掛金	118,116	106,997
電子記録債権	13,355	12,993
たな卸資産	66,632	67,738
その他	28,179	35,645
貸倒引当金	△517	△354
流動資産合計	513,569	498,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	45,599	51,230
機械装置及び運搬具（純額）	60,475	69,017
工具、器具及び備品（純額）	15,545	17,595
土地	16,430	16,402
建設仮勘定	20,718	21,632
有形固定資産合計	158,769	175,878
無形固定資産	3,183	3,200
投資その他の資産		
投資有価証券	43,963	50,408
破産更生債権等	60	60
繰延税金資産	13,621	12,540
退職給付に係る資産	2,401	2,033
その他	2,897	2,665
貸倒引当金	△291	△290
投資その他の資産合計	62,652	67,418
固定資産合計	224,605	246,497
資産合計	738,175	744,847

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	93,816	93,251
電子記録債務	12,079	8,881
短期借入金	23,507	24,476
未払費用	24,222	24,249
未払法人税等	5,691	3,130
賞与引当金	5,455	2,071
製品保証引当金	2,584	2,170
独禁法関連損失引当金	83	-
その他	15,826	18,511
流動負債合計	183,265	176,742
固定負債		
長期借入金	8,975	5,289
繰延税金負債	6,529	7,331
役員退職慰労引当金	478	497
製品保証引当金	5,437	5,446
環境対策引当金	206	92
退職給付に係る負債	27,977	27,275
その他	1,741	1,790
固定負債合計	51,345	47,722
負債合計	234,611	224,465
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	16,759	13,639
利益剰余金	407,725	434,603
自己株式	△55	△53
株主資本合計	438,700	462,460
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,857	22,216
為替換算調整勘定	3,473	2,145
退職給付に係る調整累計額	△694	△939
その他の包括利益累計額合計	22,636	23,422
新株予約権	245	231
非支配株主持分	41,981	34,267
純資産合計	503,564	520,381
負債純資産合計	738,175	744,847

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	607,820	604,401
売上原価	499,381	505,447
売上総利益	108,439	98,954
販売費及び一般管理費	35,850	37,066
営業利益	72,588	61,887
営業外収益		
受取利息	929	1,314
受取配当金	1,184	1,140
持分法による投資利益	8	-
為替差益	255	-
その他	1,657	1,758
営業外収益合計	4,036	4,213
営業外費用		
支払利息	674	752
持分法による投資損失	-	212
為替差損	-	845
その他	198	433
営業外費用合計	873	2,243
経常利益	75,751	63,856
特別利益		
固定資産売却益	286	17
投資有価証券売却益	-	27
特別利益合計	286	44
特別損失		
固定資産除売却損	436	542
投資有価証券評価損	-	14
独禁法関連損失	-	5
環境対策引当金繰入額	484	-
たな卸資産評価損	268	-
特別損失合計	1,189	563
税金等調整前四半期純利益	74,848	63,338
法人税、住民税及び事業税	16,542	15,461
法人税等調整額	2,068	1,186
法人税等合計	18,611	16,648
四半期純利益	56,236	46,690
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	51,006	43,593
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,230	3,096

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,812	2,236
為替換算調整勘定	△2,347	△985
退職給付に係る調整額	219	△238
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△17
その他の包括利益合計	△6,940	995
四半期包括利益	49,296	47,686
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,322	44,379
非支配株主に係る四半期包括利益	4,974	3,306

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	74,848	63,338
減価償却費	23,066	25,589
株式報酬費用	44	-
持分法による投資損益(△は益)	△8	212
貸倒引当金の増減額(△は減少)	131	△157
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△712	△500
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,184	△3,386
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△82	△405
受取利息及び受取配当金	△2,114	△2,455
支払利息	674	752
たな卸資産評価損	268	-
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	-	△27
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	△2	14
有形固定資産除売却損益(△は益)	150	525
環境対策引当金繰入額	484	-
独禁法関連損失	-	5
売上債権の増減額(△は増加)	10,339	10,753
たな卸資産の増減額(△は増加)	△6,831	△2,171
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△8,483	△7,609
仕入債務の増減額(△は減少)	1,177	△2,876
未払費用の増減額(△は減少)	4,222	110
その他	6,552	444
小計	100,540	82,157
利息及び配当金の受取額	2,114	2,452
利息の支払額	△674	△752
独禁法関連損失の支払額	-	△5
法人税等の支払額	△31,391	△18,040
営業活動によるキャッシュ・フロー	70,588	65,811
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△131,486	△113,496
定期預金の払戻による収入	138,874	129,501
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△904	△535
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	0	30
関係会社株式の取得による支出	-	△2,668
有形固定資産の取得による支出	△38,838	△42,293
有形固定資産の売却・除却による収支(△は支出)	882	512
貸付けによる支出	△3	△4
貸付金の回収による収入	6	6
その他	△1,493	△796
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,962	△29,742

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,320	27
長期借入れによる収入	655	1,092
長期借入金の返済による支出	△2,342	△3,038
自己株式の取得による支出	△0	△0
ストックオプションの行使による収入	-	0
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△11,762
非支配株主からの払込みによる収入	1,144	-
親会社による配当金の支払額	△15,574	△16,073
非支配株主への配当金の支払額	△2,679	△2,379
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,477	△32,135
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,303	△753
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	22,844	3,179
現金及び現金同等物の期首残高	41,050	97,993
現金及び現金同等物の四半期末残高	63,894	101,172

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年4月23日開催の取締役会決議に基づき、2019年6月19日付でK I ホールディングス株式会社の普通株式等を株式公開買付けにより取得しました。さらに、2019年6月27日開催の取締役会において、当社及びK I ホールディングス株式会社を除くK I ホールディングス株式会社の株主の全員に対して、株式等売渡請求を行うことを決議し、2019年8月1日をもって同社を当社の完全子会社としました。

また当社は、2019年12月23日開催の取締役会決議に基づき、インディアジャパンライティングプライベートリミテッドの株式を取得し、同社を当社の完全子会社としました。

これらにより、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が3,119百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が13,639百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	276,745	148,702	73,327	79,043	28,551	1,448	607,820	—	607,820
セグメント間の内部売上高 又は振替高	21,382	44	4,907	4,506	117	6	30,965	(30,965)	—
計	298,128	148,746	78,235	83,549	28,669	1,455	638,785	(30,965)	607,820
セグメント利益又は損失(△)	41,246	11,716	10,369	9,003	2,584	△1,506	73,414	(826)	72,588

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益)の調整額△826百万円には、セグメント間取引消去3,938百万円及び配賦不能営業費用△4,764百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米 …米国、メキシコ

(2) アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア

(3) 欧州 …英国、チェコ

(4) その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	282,276	138,746	75,036	77,569	26,847	3,925	604,401	—	604,401
セグメント間の内部売上高 又は振替高	19,251	38	7,327	2,841	47	4	29,511	(29,511)	—
計	301,528	138,785	82,363	80,410	26,895	3,929	633,913	(29,511)	604,401
セグメント利益又は損失(△)	33,972	9,351	11,479	7,035	1,431	△392	62,876	(989)	61,887

(注) 1. セグメント利益又は損失(営業利益)の調整額△989百万円には、セグメント間取引消去3,706百万円及び配賦不能営業費用△4,696百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) 北米 …米国、メキシコ
- (2) アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア
- (3) 欧州 …英国、チェコ
- (4) その他…ブラジル

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。